

## 【重要課題：インターネット等による人権侵害】

### 学級活動指導案

#### 議題（題材名）「インターネットとコミュニケーション」〔学指要領：(2)イ〕

令和〇年〇月〇日（〇） 第〇校時 5年〇組教室

#### 人権教育としての授業研究の視点

「思ったことをそのまま SNS 上に投稿した結果、相手が傷ついてしまった場面」について話し合うことは、SNS でも日常でも、自分が発信する言葉や情報に責任をもち、相手を尊重した言動をとることができる判断力を育てることに有効であったか。

#### I 議題（題材）の構想

##### 1 育成を目指す資質・能力及び児童の実態

	資質・能力	児童の実態
知識及び技能	・自分が発信する言葉や情報に責任をもち、相手を尊重した言動をとることの大切さを理解し、トラブルを未然に防ぐための知識や行動の仕方を身に付けることができる。	削除
思考力、判断力、表現力等	・SNS 上でのコミュニケーションに関する課題を認識し、多様な意見を基に、自ら解決方法を意思決定することができる。	削除
学びに向かう力、人間性等	・自らの生活をよりよくするために、他者と協働して自己の課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重した言動を意識してよりよい人間関係を形成しようとしたりする。	削除

##### 2 評価規準

知識・技能	・自分が発信する言葉や情報に責任をもち、相手を尊重した言動をとることの大切さを理解し、トラブルを未然に防ぐための知識や行動の仕方を身に付けている。
思考・判断・表現	・SNS 上でのコミュニケーションに関する課題を認識し、多様な意見を基に、自ら解決方法を意思決定している。
主体的に学習に取り組む態度	・自らの生活をよりよくするために、他者と協働して SNS 上でのコミュニケーションに関する課題を解決しようとしているとともに、相手を尊重した言動を意識し、よりよい人間関係を形成しようとしている。

##### 3 指導及び評価、ICT 活用の計画 ※別紙参照

##### 4 人権教育とのかかわり

スマートフォンを使ってインターネットを利用する小学生は年々増加しており、スマートフォンを使った投稿やメッセージ交換が身近になっている。SNS を通して、いつでもどこでも友達と連絡を取ることができるようになった反面、思ったことをそのまま SNS 上に投稿することで、思わぬ問題へ発展するケースがある。

本校の児童の会話の中でも、SNS に関する話題が増えてきている。SNS は便利で楽しいものと捉えている児童がほとんどであるが、SNS 上でのコミュニケーションに不安を感じている児童や、実際に嫌な気持ちになった経験のある児童が僅かにいる。

そのため、小学校段階から SNS 上でのコミュニケーションは日常生活の延長線上にあることを捉えられるようにし、何気なく発している言葉や情報に責任をもち、相手を尊重した言動が現実でも SNS 上でもできるようになる必要がある。

本単元では、「思ったことをそのまま SNS 上に投稿した結果、相手が傷ついてしまった場面」を取り上げる。問題の原因を探り、学級で話し合うことを通して、よりよい情報発信のあり方を見付けることができるようにする。そして、「普段から自分の発信に責任をもつことや、相手を尊重した言動が大切であること」を実感できるようにし、具体的な目標を意思決定できるようにする。

II 本時

1 ねらい SNS 上でのやりとりについて話し合う活動を通して、普段から自分が発信する言葉や情報に責任をもつことや、相手を尊重した言動を意識するなどの具体的な目標を決めることができるようにする。

2 人権教育の視点【育てたい能力・態度】

○判断力 SNS 上のやりとりでも日常の会話でも、自分が発信する言葉や情報に責任をもつことや、相手を尊重した言動をとることの大切さを考える。

3 展開

【★ICT活用に関する事項】

主な活動 予想される児童の反応【S】	○指導上の留意点 ◆目指す児童の姿（観点）
<p>1 アンケート結果を確認し、本時のめあてをつかむ。（7分）</p> <p>S：最近 SNS の話で盛り上がる人が多いな。 S：今は SNS を使っていないけど、中学生になったら使いたいな。 S：SNS は、友達とやりとりすることが多いな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;めあて&gt; 友達とのやりとりで、気をつけることは何だろう。</p> </div>	<p>○SNS が学年の中で身近なものになりつつあることを理解できるよう、結果を見て思ったことを問いかける。 【★提示】</p> <p>○SNS を使っていない児童でも自分事として問題を見いだすことができるよう、将来 SNS を使わなくてもよいかを問いかける。</p> <p>○考える対象を焦点化できるよう、SNS では誰とのやりとりが多くなるかを問いかける。</p>
<p>2 裁縫セットのデザイン選びに関する SNS 上のやりとりの中で、Aさんが傷ついた原因をさぐる。（8分）</p> <p>S：自分なら③のデザインを選ぶな。 S：子供っぽいと言われたら、①を選んでいる子がかわいそうだな。 S：Aさんを傷つけるつもりはなかったけど、結果としてAさんを傷つけてしまったのだな。</p>	<p>○場面の状況を自分事として捉えられるよう、自分ならどのデザインを選ぶかを問いかける。</p> <p>○SNS 上のやりとりを参加者の感覚で見ることができるよう、投稿を1つずつ提示する。【★提示】</p> <p>○思ったことをそのまま SNS 上に投稿していることに気付けるよう、この投稿はAさんを傷つけることが目的だったのかを問いかける。</p>
<p>3 トラブルを避けるための解決方法を話し合う。（20分）</p> <p>S：子供っぽいと言わなければよかったと思う。 S：その場のノリで投稿しないようにするとよい。 S：言う前に傷つく人がいないかを考えるとよい。 S：話の流れの中で、傷つく人がいるかも考えるのは難しいかもしれないな。 S：SNS を使うときだけでなく、日常の会話でも気を付ける必要があるな。</p>	<p>○自分なりの解決方法を考えられるよう、3～4人のグループで解決方法を話し合うよう促す。</p> <p>○友達の意見を自分事として考えられるよう、「本当にできるのか」とゆさぶりをかける。</p> <p>○話し合った解決方法は日常の会話でも大切であることに気付けるよう、SNS を使う時だけ気を付ければよいことを問いかける。</p>
<p>4 本時の話し合いを振り返り、トラブルを避けるために普段から意識する具体的な目標を決める。（10分） 【学習カード】</p> <p>S：相手の気持ちをよく考えて会話をする。 S：自分が思ったことでも、言ってよいことなのかをよく考える。 S：友達が傷つくかもしれないことは教えてあげる。 S：顔を見て話した方がよいことは、直接話す。</p>	<p>○話し合いを基に、自分に合った目標を意思決定できるよう、目標を意識した生活を1週間実践してもらうことを伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆目指す児童の姿（思判表）</p> <p>学習カードの記述内容から、「グループや全体での話し合いを基に、自分に合った具体的な目標を決めているか」を評価する。</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;振り返り&gt;</p> <p>S：傷つけるつもりがなくても、相手を傷つけてしまうことがあるので気を付けたい。 S：SNS でも日常の会話でも、相手がどう感じるかをよく考えていきたい。</p> </div>	

### 3 指導及び評価、ICT 活用の計画

過程	主な活動	目指す児童の姿（観点）〈評価方法〉
事前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS の利用に関するアンケートに記入する。(あ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS 上でのコミュニケーションに関する自己の生活を振り返ろうとしている。(主体態)〈アンケート〉</li> </ul>
本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題の原因をさぐり、トラブルを避けるための解決方法を話し合う。(あ) (い) (う)</li> <li>・ トラブルを避けるために普段から意識する具体的な目標を決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS 上でのコミュニケーションに関する課題を認識し、多様な意見を基に、自ら解決方法を意思決定している。(思判表)〈学習カード〉</li> </ul>
事後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人目標を意識して実践する。</li> <li>・ 実践について振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トラブルを避けるための知識や行動の仕方を身に付けている。(知・技)〈学習カード〉</li> <li>・ 相手を尊重した言動を意識し、よりよい人間関係を形成しようとしている。(主体態)〈学習カード〉</li> </ul>

\* 活用する学習支援ソフト等：(あ) ロイロノート (い) 電子黒板 (う) パワーポイント